

文芸しろさと

俳句

白壁の館夜咲く時計草
綿引 英子

牛蒡まで発芽してをり麦の秋
岩澤 とし江

母に似し片隅におく水羊羹
園部 洋一

濁流を飛びよるこびの夏つばめ
飯田 勇一

凜と立つ竜胆一花朝の寺
竹内 幸子

夕顔の花白く浮く薄月夜
田口 勝元

川柳

「くずふじ」と「しの」と「すぎな」に攻められる
飯村 孝一

久し振り狙い定めてホールインワン
車田 綾子



短歌

まねきねこ二人の娘とカラオケを歌いて家路は梅雨まだ明けず
信田 育子

緊張の極みとなりて固定されるMRIとふ検査
富田 佐智子

ポンポンを両手に踊るチアガール汗だくの孫娘を我も応援す
萩谷 登喜子

夕ぐれて「またね」と幼は帰りゆく繋ぎたる手の温み残して
渡辺 千紗子

スギナ握りし膜がどどつと寝つきたり目をつむるわれはさておき
西郷 英治

常北保健福祉センター トレーニング室をご存じですか？



ランニングマシンやエアロバイク、ウエイトトレーニングなど、本格的なトレーニング機器を無料で利用できます。健康増進のためぜひお役立てください！



利用方法

初回は、初心者講習の受講が必要となります。毎週、月曜・木曜日の午後1時30分と午後6時30分から行う講習会に参加してください。
★町内在住の18歳以上(高校生を除く※)の方、または町内勤務の方が対象となります。確認できるものをお持ちください。
※高校卒業後の3月31日までは利用できません。
★室内用シューズをお持ちください。
場所 常北保健福祉センター 2階
問合せ 健康福祉課 健康増進グループ
(常北保健福祉センター内)
☎029-240-6550



しろさとまち通信

—城里町地域おこし協力隊— Vol.100

城里町地域おこし協力隊の連載、8月号は阿部謙太が担当します！



問合せ

農業政策課
☎029-288-3111 (内線253)

皆さまはじめまして！令和6年4月より、農業政策課の地域おこし協力隊として着任いたしました阿部と申します。将来イチゴ農家として独立するためにこの町へやって参りました！私は、茨城県取手市の出身で、平成5年生まれの31歳です。前職は都内の専門商社に勤務し、退職後1年間は水戸市内原町にある農業実践学園の社会人コースで、農業の基礎を勉強しておりました。高校までは県南地域、大学から社会人までは東京都内で過ごしていたため、農業にも県央地域にもほとんど馴染みがない人生を送っておりますが、親戚の稲作を手伝い始めたことをきっかけに、農業に興味を持ちました。稲作での独立ももちろん考えたのですが、どうせなら自分の好きな作物で独立したいと思い、大好きなイチゴを選びました。

新規就農の道のりとして様々な選択肢がある中で、城里町の農業政策課に足を運んだところ、真摯に対応をさせていただき、この町に自分の人生を賭ける思いで、地域おこし協力隊への応募を決意しました。そして無事に採用をいただき、今年4月からイチゴ農家さんのもとで農業研修を開始しました。4月、5月はシーズン中のため、ひたすら収穫・調整作業の研修を行い、6月、7月は圃場の片付けや来シーズンへ向けた苗の準備の研修を行っております。

これからたくさんのお会いがあることに、とてもワクワクしております！町の活動にもどんどん参加して参りますので、皆さまとお会いできることを楽しみにしております！どうぞよろしくお願いたします！